

2024年度 KOBEゼロカーボン支援補助金 支援した活動の紹介（24件）

	No.	申請者名	活動の名称	活動概要
チャレンジ枠（上限500万円）	1	六甲バター株式会社	工場から出るチーズ廃棄物の肥料化に伴う検証試験およびQBBエコシステムの確立	チーズ廃棄物を堆肥化、農地貯蔵によって1.21t-CO2/年のCO2を削減。
	2	神戸市立工業高等専門学校	無人ボートを用いた高精度ブルーカーボン算定手法の開発	音響データから海藻種を特定、無人ボートを用いた環境負荷の低いブルーカーボン算定手法を開発し、0.41t-CO2/年のCO2を削減。
	3	シェアウッズ 山崎正夫	六甲山や里山等放置林を間伐し、サプライチェーンの再構築で炭素貯蔵と都市に第2の森林をつくる事業	放置林の間伐を行うほか、山林に隣接したエリアに中間土場を設置、伐採木の乾燥・保管を行う地域住民に開かれた土場「木の駅（シェアドバ）」を運営し、7.56t-CO2/年のCO2を貯留。
	4	Re.colabKOBE	学生を主体とした里山ゼロカーボン再生事業	太陽光由来の再生電力を活用した電動農機具による農業の実施で0.01296t-CO2/年のCO2を削減。
	5	光オンデマンドケミカル株式会社、神戸大学	バイオガスを原料とする光オン・デマンド化学品合成による温室効果ガス削減への取り組み	バイオマスに含まれるメタンを原料として、高付加価値の医薬原料やポリマーを合成し、環境負荷の低い方法での化学合成の実現により、7.6t-CO2/年のCO2を削減。
	6	ミチニワ代表事業者 三宮本通商店街振興組合	ミチニワゼロカーボン 一街のにぎわいが森を育て、脱炭素へ	商店街エリアで貯めたアプリのポイントを六甲山の森林整備に繋げる仕組みにより0.46t-CO2/年のCO2を貯留、また体験イベントの実施で商店街のカーボンニュートラルを啓発。
	7	一般社団法人 須磨里海の会	須磨海岸における海藻藻類を利用したブルーカーボン増大事業	藻場の保全・拡大の取組や、モニタリング調査の実施でブルーカーボン事業を推進し1.043t-CO2/年のCO2を固定、また啓発イベントの開催でカーボンニュートラルを啓発。
	8	淡河松森医院跡みらい会議	OH! GO! SATOYAMA-ENE-CHANGE	農村地域における太陽光発電や電気自動車の積極的な活用により約0.66t-CO2/年のCO2を削減、また地域住民に対して脱炭素社会への意識・理解促進の啓発を行った。
	9	小林剛史	バイオ炭製造・貯留「森のCCS」事業 竹森林整備伐採木のバイオ炭製造と長期保管による大気中の二酸化炭素の吸収・固定化事業	放置林の整備で出た伐採木からバイオ炭を製造し、15.338t-CO2/年のCO2を貯留、市民参加型の活動によりカーボンニュートラルを啓発。

一 般 枠 (1 0 0 万 円)	10	兵庫里山森林整備ボランティアグループ	神戸の里山放置林の森林整備による二酸化炭素吸収・固定化促進事業	市の森林整備に係る実証事業と連携し輪伐モデル事業を実施し、伐採木の木質チップ化の品質向上のための伐採・保管方法を検討、脱炭素を推進。
	11	NPO PVネット兵庫グローバルサービス	小水力発電設備設置エリア内里山より産出される木材の活用や、バイオ炭化・チップ化による炭素貯留でゼロカーボンに貢献する事業	灘区六甲川の小水力発電設備設置エリアの周辺の放置竹林整備に加えて、バイオ炭作りなどのイベントを開催、環境学習の学びの広場を整備。
	12	あいな竹ぐるーぷ	竹林の保全と活用から里山の自然環境を守る事業	あいな里山公園内の放置竹林整備や竹に触れるイベントを開催するほか、竹チップの活用を広めることで地域の脱炭素に貢献。
	13	オーエス株式会社	カーボンニュートラルを楽しく学ぶ里山農園	多井畑西地区での放棄竹林の間伐や竹炭づくりに加えて、地域の子どもたちと協力して竹を活用する農園の開設・耕作を実施、地域におけるカーボンニュートラルを啓発。
	14	空き助ながた	空き地刈草の堆肥化と太陽光発電による井戸灌水システムを備えた、ネイバーフッド&ゼロカーボン菜園事業	空き地を活用した交流菜園の新拠点を整備、コンポストによる刈草の堆肥化を実施。
	15	小寺里づくり協議会	竹林整備プロジェクト	学生ボランティアや地域住民による放置竹林整備の実施でバイオ炭や竹チップをつくるほか、親子向けのワークショップを開催し、脱炭素を啓発。
	16	倉内敏章	貨客混載を通じた地域間交流の促進事業「KOBEベジバス」	西区農家と路線バス事業者と連携し、貨客混載で運んだ有機野菜の出張販売を実施、地産地消やカーボンニュートラルを啓発。
	17	工藤祥	農作物を土に返して脱炭素～イチゴCO2削減プロジェクトin大沢	イチゴ収穫後の残渣を有機肥料化し活用、焼却や化学肥料の使用に伴い発生するCO2の削減。
	18	株式会社ナガサワ文具センター	再生可能資源の再利用事業	神戸の海岸で美化活動を実施、拾ったプラスチックごみを活用した体験型ワークショップを開催、アート作品の制作を通じて環境保全に繋がる啓発を実施。
	19	淡河町地域振興推進協議会	淡河バンブープロジェクト	幼竹のメンマ加工や肥料づくり等で竹の新たな利用価値創出を目指すほか、環境学習を兼ねたワークショップを開催することで、カーボンニュートラルの意識醸成の取り組み。
	20	SAND DESIGN 砂田安菜	廃棄の削減と消費行動改革を目指すサステナブルジュエリーの实証事業	廃材を使用したアクセサリ-の新商品を開発し、ポップアップイベントを開催、広報など、廃棄物削減に関する実証事業を実施。
	21	神戸大学	環境教育プログラム「山の子エコログス」の実施を通じた、脱炭素社会を実現する環境意識の向上と、六甲山上の地域課題を解決するコミュニティの活性化	六甲山上の地域学校活動にて、カーボンニュートラルを実現する環境意識の向上と行動変容を目指し、研究者や大学生と連携した幅広い環境教育のプログラムを実施。

	22	さとのくらしfarm石田篤	神戸におけるカーボンファーマーミングの実現	カーボンファーマーミング手法による草刈りで、炭素貯留と土壌を豊かにする栽培を実施、地域内での拡大を目指してイベントを開催。
	23	合同会社神戸白黒	アースクリーン竹炭事業	竹林整備やバイオ炭製造により、耕作放棄地の土壌改良と里山保護に向けた取り組みを実施、地域の子どもの対象としたイベントで竹を活用したCO2削減効果の環境教育を行った。
	24	学校法人関西学院、株式会社神戸酒心館	気づいたら脱炭素 –脱炭素型ライフスタイルへの転換(COOL CHOICE)促進のための脱炭素製品の「環境への優しさ」の知覚向上施策と脱炭素物流促進に関する実証実験事業–	パウチ型の真空容器を用いた脱炭素製品を開発し、その商品の積極的な選択と消費を促進できるか、ナッジによる店頭実証実験を行った。